

患者さんへ

「B型肝炎ウイルス検査実施率向上のための薬剤師による情報提供に関する検討」
について

筑波大学附属病院薬剤部では、標題の臨床研究を実施しております。
本研究の概要は以下のとおりです。

【調査対象】

2012年6月から2022年3月に当院で化学療法を実施された患者さん

【研究期間】

倫理委員会承認後～2024年3月31日まで

【研究の意義・目的】

B型肝炎の患者さんやB型肝炎にかかったことのある患者さんでは、抗悪性腫瘍薬等の投与により肝炎の再活性化や急性肝炎を起こした事例が報告されているため、事前の検査が推奨されてきています。そこで測定が必要な場合は、薬剤師から医師への情報提供を行っております。本研究では薬剤師による医師への情報提供の有用性について検討しています。

【研究の方法・取り扱うデータ】

対象となった患者さんの性別、年齢、病名、処方薬剤名、臨床検査値、薬剤管理指導記録等に記載されている内容を使用して調査を行います。

【個人情報の保護】

患者さんのデータの取り扱いは、第三者が直接患者さんを識別できないように定めた登録番号を用いて行います。また、データはインターネットに接続されていないパソコン内に保存し、厳重な管理を行います。

【研究責任者】

筑波大学医学医療系・筑波大学附属病院薬剤部 本間 真人

【本研究への参加を希望されない場合】

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

【保有する個人情報の問い合わせ・苦情等の連絡先】

筑波大学附属病院

〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

研究担当者：勝山 繁佳（薬剤部・薬剤師）

連絡先：029-896-7165（薬剤部調剤室、平日8：30～17：00）